

素案に関する委員及びWG（ワーキンググループ）による意見と応答について

意見募集期間：10月22日（金）～11月1日（月）

◇表の見方について：委員及びWGのご意見やご質問に対する事務局案を記載した項目について、**提案**は◎、**回答**は○を記載しております。

◇進め方について：委員及びWGの皆様からいただいたご意見を反映し、整理したものを事務局案として**提案**しますので、**提案**を中心にご審議願います。

回答については、提案事項が終了後、ご意見等がありましたらご審議をお願いします。

○第1章 はじめに

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 計画におけるスポーツの範囲

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
1	P 1 下から7行目	「一層推進していくため」のあとに「に」をつけて「推進していくために」の方が良いと思います。	◎ 提案 ご意見のとおり「推進していくために」へ変更を提案いたします。
2	P 1 下から5行目	「取組等を進める必要があります。」とありますが、前の文章に推進ということばを使っているので「計る」としたらいかがでしょうか。	○ 回答 さまざまな事業主体により取り組むものである場合に用いる「進める」を使用しております。
3	P 2 1行目	「これまでの取組や成果、課題を明確に～～」とありますが、「成果・課題」ではどうでしょうか。	◎ 提案 ご意見のとおり「成果・課題」へ変更を提案いたします。
4	P 2 下から3行目	「気晴らしや遊び、楽しみ、休養といった～～」とありますが、「気晴らしや遊び・楽しみ・休養といった～～」ではどうでしょうか。	◎ 提案 ご意見のとおり、「気晴らしや遊び・楽しみ・休養といった～～」へ変更を提案いたします。
5	P 3 1行目	「精神の涵養等」とありますが、あまり使われていないし難しいのではないのでしょうか。「育成」とか「練成」など、わかりやすい言葉はいかがでしょうか。	○ 回答 スポーツ基本法の前文を参考に引用しているため、このような表記になっております。

○第 2 章 福島県のスポーツの現状と課題

1 県民の運動・スポーツ活動の実態

- (1) 成人の運動・スポーツ活動 (5) 総合型地域スポーツクラブ
 (2) 高齢者の運動・スポーツ活動 (6) スポーツ施設
 (3) 子どもの運動・スポーツ活動 (7) 県内市町村におけるスポーツ推進計画の策定状況
 (4) 「みる」「ささえる」スポーツ

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
6	P 4 7 行目	成人の運動・スポーツ活動については、全国平均を大きく下回っており、魅力あるスポーツプログラムの発信が必要。	○回答 第 4 章の施策の柱 1 「生涯スポーツの推進に関する取組」 (1) ①「各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催」において、方向性を示しております。
7	P 4 9 行目 下から 3 行目	県総合計画では「働き盛り世代」ではなく、「働き世代」という表現をつかっており、文言を統一すべきです。	◎提案 ご意見のとおり、「働き世代」へ変更を提案いたします。 P 2 0 1 3 行目も同様に変更。
8	P 5 5 行目	文章の変更を提案 「医療費の抑制や、健康寿命の延伸による健康長寿社会の実現が期待されます。」という文章を、「高齢者が健康でいきいきと生活し、健康長寿社会の実現が期待されます。また、スポーツにより人や地域との交流を深めることは、孤立防止やフレイルの予防につながります。」へ変更。	◎提案 ご意見のとおり、「高齢者が健康でいきいきと生活し、健康長寿社会の実現が期待されます。また、スポーツにより人や地域との交流を深めることは、孤立防止やフレイルの予防につながります。」という文章に変更を提案いたします。
9	P 6 2 行目	「子どもにとって遊ぶ場所、遊ぶ仲間、遊ぶ時間の～～」とありますが、「子どもにとって遊ぶ場所・遊ぶ仲間・遊ぶ時間の～～」ではどうでしょうか。	◎提案 ご意見のとおり「遊ぶ場所・遊ぶ仲間・遊ぶ時間」へ変更を提案いたします。
10	P 6	②「児童生徒の体力等」の部分は注目されるので、状況をわかりやすくするためにもグラフ等があった方がいい。	○回答 ご意見のとおり、「令和元年度 体力合計点平均の比較」のグラフ等を挿入いたします。
11	P 6 1 2 行目	児童の肥満解消が喫緊の課題となる。(原発事故から 1 0 年経過) みるスポーツでは、体力の強化、スキルアップにはならない。	○回答 第 4 章の施策の柱 1 「生涯スポーツの推進に関する取組」 (1) ②「子どものスポーツ機会の充実」において、方向性を示しております。

12	P7 3行目	(WG) 「みる」「支える」スポーツについて、「県内では4つのプロスポーツチーム活動しており」とあるが、「県内では複数のプロスポーツチームが活動しており」としてはどうか。 理由：県内のプロスポーツの数が変わる（増減）可能性があるため。	◎提案 県のプロスポーツ関係を所管する課と協議し、今後のプロチームの数が変わる可能性もあるため、「複数のプロスポーツチーム」という表記の変更を提案いたします。
----	-----------	---	---

2 福島県の競技力

- (1) 国民体育大会の成績
- (2) 近年の本県関係オリンピック競技大会出場選手
- (3) 競技力向上のための環境

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
13	P9 3行目	国体の成績は低迷の一途。選手の育成・強化には優秀で情熱を持った指導者が必要。	○回答 第4章施策の柱2「競技スポーツの推進に関する取組」(3)「競技力の強化を支える人材の育成」において方向性を示しております。
14	P9	東京2020大会には16名が出場したが、メダルには届いた選手はバドミントンの渡辺・東野ペアのみで、他の選手の奮起を期待。	○回答 第4章施策の柱2「競技スポーツの推進に関する取組」(2)①「国際的な舞台で活躍するアスリートの強化支援」において方向性を示しております。
15	P10	出場選手下の空欄に、30ページのようなオリンピック選手の写真があるといのでは。	○回答 ご意見のとおり、数名のオリンピック選手の写真の挿入を検討いたします。
16	P11	競技力向上の環境作りと一貫指導体制が本当に必要だと思います。	○回答 各団体と連携して取組を進めてまいります。

3 障がい者スポーツ

(1) 障がい者スポーツのスポーツ活動状況

(2) 障がい者のスポーツ環境

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
17	P 1 2 2行目	「車いすバスケ」については、「車いすバスケットボール」との表現ではどうでしょうか。	◎提案 ご意見のとおり「車いすバスケットボール」へ変更を提案いたします。
18	P 1 2 1 6行目	「幼少期から高齢期を通じ」については、「幼少期から幅広い年代で」との表現にはどうでしょうか。	◎提案 ご意見のとおり「幼少期から幅広い年代で」へ変更を提案いたします。
19	P 1 3	パラ自転車競技の強化拠点はいわきFCにあって、情熱溢れる指導者が選手の育成強化を図っている。	○回答 様々なパラ競技団体の情報を今後も収集してまいります。

4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の福島県開催

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
20	P 1 4 6行目	(WG) 文言の変更 「改修を行うとともに、」の文言を 「改修を行いました。また、」へ変更	○回答 ご意見のとおりに変更いたします。
21	P 1 4 下から6行目	(WG) 文言の変更 「規模の縮小を余儀なくされ、」の文言を 「規模縮小となり、」へ変更	○回答 ご意見のとおりに変更いたします。

5 考慮すべき社会の現状

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
22	P 1 5	感染症対策をしながら人数制限等工夫して活動を休ませない（休止しない）ようにしなければならないと思います。	○回答 ご意見のとおり、予防対策の徹底を図りながら活動ができるよう各団体等に働きかけていきます。

○第 3 章 計画の基本的な考え方

- 1 基本理念
- 2 目指す姿
- 3 計画の構成
- 4 視点

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
23		簡潔にまとまっていて、わかりやすいと思います。	
24	P 17 「ともに」	<p>「ともに」だけが動詞ではないので少し気になります。 「つながる」そして最後が「ひろげる」とか・・・</p> <p>4 視点 「競う」「ともに」「つなぐ」とあるが、「ともに」の段落には「ともに」という言葉がない。「競う」と「つなぐ」にはある。（「共生社会」が「ともに」であることは十分に理解できる。）</p>	<p>◎提案 動詞ではありませんが、他の計画でも「ともに」の表現を使用していることから、「ともに」を提案いたします。</p> <p>また、「共生社会の実現」以降を、『「共生社会の実現」に向け、「ともに」を三つ目の視点とします。』に修正することを提案いたします。</p>

○第4章 施策の推進における取組内容

施策の柱1 生涯スポーツの推進に関する取組

- (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- ①各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催
 - ②子どものスポーツ機会の充実（児童・生徒の体力向上の取組含む）
- (2) スポーツを「みる・ささえる」機会の充実
- ①スポーツ関連情報の発信
 - ②観戦・応援するスポーツの促進
 - ③（地域）スポーツを支える人材の育成
 - ④スポーツボランティアの育成・活用
- (3) スポーツ（を通じた）ネットワーク体制の強化
- ①総合型地域スポーツクラブの機能強化
 - ②関係機関・団体との連携の推進
- (4) スポーツ施設の機能強化
- ①既存施設の有効活用
 - ②学校施設開放の促進
- (5) 市町村スポーツ推進計画策定の促進
- ①（市町村）セミナー等をととしたスポーツ推進計画策定の普及啓発

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
25	P 2 0 1行目	(WG) 提案 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 項目からはイベント中心の内容記載が強いが、実際はイベント以外の記載の方が多いため、 「①各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催」の項目を 「①各カテゴリーのスポーツに親しむ機会の充実」へ変更を提案	◎提案 ご意見のとおり、「①各カテゴリーのスポーツに親しむ機会の充実」へ変更を提案いたします。
26	P 2 0 2行目	①に「市町村、スポーツ推進委員」という表現があるが、スポーツ推進委員は市町村から委嘱されているので、並列の表記には違和感がある。	○回答 スポーツ推進委員は地域のスポーツ推進役としてのコーディネーターを期待されていることから、このように表記しております。
27	P 2 0 2行目	「県は～と連携し」とあるが、それぞれの活動で連携する団体が違う。抜けている団体やスポーツ少年団が入っていないが、あえて主要な団体の明記としたのか。～等という表現であれば、どの活動にも幅広く含めてもいいような感じがする。	○回答 ご意見のとおり、主要な団体については記載し、その他の関係団体などは「等」に含む表記としております。

28	P 2 0 7行目	男女共同参画社会において、「女性の」と表現するのは疑問です。	○回答 本県では「女性のスポーツ実施率」が課題の一つとなっていることから、施策の中に組み込んでおります。
29	P 2 1 下から4行目	記載内容について変更の提案 「県は、関係団体と連携し、スポーツイベント等の企画や運営をささえるスポーツボランティアの普及・育成に努めます。また、スポーツボランティア活用の機会創出に努めます。」	◎提案 ご意見のとおり、変更案を提案いたします。
30	P 2 2 1行目	「県体育協会、広域スポーツセンター」という表現があるが、広域スポーツセンターは体育協会の内部組織であり、並列の表記には違和感がある。	○回答 県体育協会は、「県民のスポーツにおける競技力の向上と生涯スポーツの推進」を担っており、広域スポーツセンターは、「総合型地域スポーツクラブの創設・育成・定着を促進する」役割を担っていることから、役割を明らかにする意味で表記しております。
31	P 2 2 2行目	(WG) 文言訂正 令和4年3月地点での「福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」の正式名称は「地域」は含まない「福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会」である。	○回答 ご意見のとおり、「福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会」へ訂正します。
32	P 2 2 13行目	「県は、東京2020大会の開催を契機に整備されたあづま球場やJヴィレッジなど」とありますが、Jヴィレッジも整備されたのでしょうか。	◎提案 あづま球場とJヴィレッジが並列で記載されているので、Jヴィレッジの前に「本県復興のシンボルである」を追加することを提案いたします。

施策の柱3 障がい者スポーツの推進に関する取組

- (1) 障がい者のスポーツ活動・参加機会の充実
- ①障がい児・者のスポーツ活動の推進、成長に合わせたスポーツ指導
 - ②スポーツイベント等への参加
 - ③総合型地域スポーツクラブとの連携
- (2) パラアスリートの発掘・育成・強化
- ①パラアスリートの発掘、育成支援
 - ②(パラ)各競技団体への支援
- (3) 障がい者スポーツ推進体制・人材育成
- ①指導者の養成
 - ②ボランティアの育成
- (4) 障がい者スポーツ推進のための環境整備
- ①活動拠点の整備
 - ②バリアフリー化の促進、合理的配慮の推進(学校体育施設、公共施設)
 - ③障がい者スポーツに係る用具の有効活用
- (5) 障がい者スポーツ活動の理解促進
- ①障がい者スポーツの魅力発信
 - ②障がい者スポーツ関連情報の発信
 - ③観戦、応援するスポーツの促進

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
35	P 2 8 1行目	(1) ①の冒頭のみ障がい児・者と明記しているが、その必要はあるのか。障がい者という言葉の中に児も含まれるということではないのか。	○回答 幼少期から成長に合わせた指導が必要であること、また、中途障がい者など年齢によりアプローチの方法が異なるなどから、児・者と記載しました。
36	P 2 8 1 8行目	(2) パラアスリートの発掘・育成・強化について 現在いわき市に拠点を置いて活動を続けていて、東京2020パラリンピックでは杉浦佳子選手がロードタイムトライアルと個人ロードで優勝し、2つの金メダルを獲得したが、このような団体への支援が必要です。	○回答 引き続き、様々な団体と情報共有を図り、支援に努めてまいります。
37	P 2 9 1行目	「次世代アスリート」は「次世代パラアスリート」ではないか。	◎提案 ご意見のとおり「次世代パラアスリート」へ変更を提案いたします。

施策の柱4 オリンピック・パラリンピックのレガシー推進に関する取組

(1) スポーツ参画人口の拡大

- ①各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催（再掲）
- ②スポーツボランティアの育成・活用（再掲）
- ③身近な地域におけるスポーツ機会の充実
- ④スポーツを通じた交流やスポーツツーリズムの促進

(2) アスリートが活躍する場の実現

- ①国際的な舞台で活躍するアスリートの強化支援（再掲）
- ②トップアスリートのキャリア形成の促進（再掲）
- ③ロールモデルアスリートの育成と活躍の推進（総合型地域スポーツクラブとの連携）

(3) （パラリンピックを契機とした）共生社会型のスポーツの推進

- ①障がい者スポーツのサポーター拡大
- ②活動拠点の整備（再掲）

(4) オリンピック・パラリンピック教育レガシーの継承

- ①多面的な教育的価値を踏まえたスポーツ活動の促進

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
38		「総合型スポーツクラブが…馴染まない」については反対意見です。 位置づけとしては推進すべきです。 代表指標を変更したことにより、一層内容がよいと思います。	○回答 総合型地域スポーツクラブの推進については、施策の柱1「生涯スポーツの推進に関する取組」（3）①「総合型地域スポーツクラブの機能強化」において方向性を示しております。
39	P 3 0 2行目	指導者の養成は、障がい者スポーツ協会との連携だけになるのか。	◎提案 障がい者スポーツ協会をはじめ各関係団体と連携していることから、「障がい者スポーツ協会等と連携し」へ変更を提案いたします。

II 施策の推進にあたって

1 計画の推進体制

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
40		用語の補足解説もあり、とても良いです。	○回答 用語については、今後の変更等に応じて随時追加を検討してまいります。

2 計画の進行管理

No.	記載ページ等	ご意見等	事務局案
41			